

おいしさと健康



江崎グリコ株式会社

## 菓子の工場見学施設「グリコピア・イースト」 来館20万人突破！ 併せて「道頓堀グリコネオン展」開催

### <概要>

江崎グリコ株式会社の工場見学施設「グリコピア・イースト」の来館者数が、4月25日（土）に20万人を突破しました。また、来館者が20万人を突破したことを記念いたしまして、特別展「道頓堀グリコネオン展」も同時に開催します。

「グリコピア・イースト」は2012年10月にオープン。ポッキーやプリッツの工場見学だけでなく、お菓子の知識やグリコの歴史を楽しみながら学べる企業ミュージアムとして、たくさんのお客様をお迎えしております。

当日は、20万人目のお客様をお迎えし、記念品を贈呈させて頂きました。

同時に開催する「道頓堀グリコネオン展」では、大阪道頓堀グリコ看板の初代（昭和10年）から5代目までを約1mのサイズに再現模型化したものを展示します。現在大阪道頓堀では、2014年10月から6代目の看板を掲出しています。なお、開催は2016年3月10日までの予定となっています。

「グリコピア・イースト」は今後も地域に根ざし、お客様に愛される施設であり続けたいと考えています。



(20万人達成セレモニーの様子)



(道頓堀グリコネオン展)

## 【道頓堀グリコネオン展 概要】

### ■展示期間

・2015年4月25日（土）～2016年3月10日（木） 予定

### ■展示内容

・初代から5代目までの道頓堀グリコネオンの再現模型と紹介パネル

### ■概要

- ・昭和10（1935）年、創業者 江崎利一は“大阪・道頓堀は全国一の場所”と目をつけて高さ33メートルのネオン塔を建てました。一躍大阪ミナミの名物となり、大阪を代表する景観となっています。
- ・グリコ看板は2014年10月にLEDを使用した6代目グリコサインとしてリニューアルしました。今回リニューアルを記念して、初代から5代目までの歴代グリコネオンの再現模型をグリコピア・イーストで特別展示します。

## 【これまでのグリコネオンについて】

<p>初代 昭和10年～</p>	<p>大阪道頓堀川、戎橋のそばに初めてグリコのネオン塔が立ったのは1935年(昭和10年)。高さ33mを誇るネオン塔は、トレードマークのランナーとグリコの文字を6色に変化させ、同時に毎分19回点滅する花模様で彩ったものでした。当時としては型破りのネオンで、一躍大阪ミナミの名物となりました。</p>	
<p>2代目 昭和30年～</p>	<p>1943年(昭和18年)、戦況が厳しくなり鉄材供出のため撤去されてしまいましたが、戦後の1955年(昭和30年)、2代目が再建されました。ネオン塔(高さ21.75m)は砲弾型の下部に特設ステージ(高さ5.26m)を持つユニークなもので、そこでは大きな人形のワニ君がピアノをひいたり、人形劇を演じたり、ロカビリー大会を催したりしました。</p>	
<p>3代目 昭和38年～</p>	<p>1963年(昭和38年)には3代目にバトンタッチ、噴水ネオン塔になりました。(高さ18m、横8m)12トンの水が、トレードマークの中心部にある150本の水車状のノズルから噴き出し、12色のランプ400個がそれを照らして、きれいな虹の模様を描きました。落下した水はまたポンプで上のタンクに戻す仕掛けになっていました。</p>	
<p>4代目 昭和47年～</p>	<p>高さ17m、横10.85mで1972年(昭和47年)に建設しました。バックになっている陸上競技場のトラック部分を点滅させ、トレードマークのランナーに躍動感を持たせたネオンでした。このネオン塔は、日没から午後11時までネオンが点灯し、競技場の中央コースからゴールインするランナー姿が川面に映え、看板を背景に記念撮影するほどの名物看板になっていました。隣接するビル改装に伴い1996年1月21日に消灯、その翌日から撤去しました。</p>	
<p>5代目 平成10年～ 平成26年</p>	<p>1998年(平成10年)7月6日(月)、4代目の撤去後、約2年半ぶりに再点灯されました。陸上競技場のトラックを走るランナーの背景には、大阪を代表する4つの建物(大阪城、海遊館、大阪ドーム、通天閣)が描かれています。また、バックの情景の色が変化することで、朝、昼、夕焼けそして夜と、ランナーが大阪の街を一日かけて走っているような姿を表現しました。2014年8月17日(日)消灯 【大きさ】 高さ20.00m、横幅10.85m 【ネオン管】総数約4,460本、のべ5100m。全7色 【点灯時間】日没30分後に点灯、24時に消灯</p>	

### ■指定景観形成物について

5代目看板は、2003年4月、「大阪市指定景観形成物」に指定されました。これは、大阪市都市景観条例に定められており、大阪市民が親しみ、誇りともする景観的にも優れた建物などを所有者の同意を得たうえで大阪市長が指定するものです。制度制定後の初の指定では当社ネオンのほか、大阪城天守閣、住吉大社など歴史的建造物を含む12の建造物選ばれました。

### ■グリコのランナーについて

このランナーは、1922年の江崎グリコの創業時、つまり、「栄養菓子 グリコ」の創製時に、そのコンセプトに合致するものとして誕生しました。以来、企業理念「おいしさと健康」を表すシンボルマークとして、90年以上にわたり親しまれております。陸上選手がゴールインする瞬間の姿をモチーフにしており、商標としての正式名称は“ゴールインマーク”です。

## 【グリコピア・イースト概要】

- 名称 : グリコピア・イースト
- オープン日 : 2012年10月8日 (月)
- 所在地 : 埼玉県北本市中丸9丁目55番地
- 代表者 : (館長) 吉村貴宏
- 主な施設 : 1階: オリエンテーションホール、展示コーナー  
3階: ポッキー製造ラインの見学、イベントコーナー、有料体験コーナー  
6階: プリッツ製造ラインの見学
- 休館日 : 毎週金曜日、お盆休み、年末年始
- 交通手段 : 電車の場合は JR 北本駅で下車  
JR 新宿駅から JR 北本駅 (湘南新宿ライン高崎線直通で約45分)  
JR 上野駅から JR 北本駅 (高崎線で約45分)  
JR 北本駅東口より、タクシーまたは、けんちゃんバス (路線バス) にて約10分。  
お車の場合は圏央道桶川北本 IC から約15分。
- 施設面積 : 総面積 1,220㎡  
(1階: 339㎡、3階: 611㎡、6階: 270㎡)

## 【見学予約方法について】

インターネットか電話からの予約制です。

- インターネットでの予約受付 : <http://www.glico.co.jp/glicopia/east/>からお願いします。  
希望日時を選択し、代表者のお名前やご住所、メールアドレス、見学人数などを  
を入力。予約番号をメールにてお知らせしますので、印刷して見学日にご持参  
下さい。
- 電話での予約受付 : 電話番号 048-593-8811  
受付時間 9:00-16:00  
※毎週金曜日、年末年始、お盆休みは電話予約をお受けできません。

## 【見学に関する詳細】

見学および入館には予約が必要です。定員になり次第、締切りとなります。尚、キャンセル待ちは受け付けておりません。

- 予約可能人数 : 2名以上 (※イベントコーナーが2名1組の参加のため)  
15名以上の場合は電話のみでの予約です。  
車いすを2台以上ご利用の場合は電話のみでの予約です。
- 案内時間 : 1日4回 (9:30、11:00、12:30、14:00)
- 所要時間 : 約70分 (別途、有料コーナーの所要時間は約30分)
- 入館料 : 無料 (有料コーナーは500円)
- 駐車場 : 大型バス5台、乗用車40台の駐車が可能。  
予約頂いた方には駐車スペースを無料で用意しております。
- 休館日 : 毎週金曜日、年末年始、お盆休み
- その他 : 館内での飲食は禁止。敷地内で食事をするスペースはございません。館内・敷地内は禁煙。

## 【工場概要】

- 名称 : 関東グリコ株式会社 (通称: 北本ファクトリー)
- 所在地 : 埼玉県北本市中丸9丁目55番地
- 代表者 : 代表取締役社長 松下明信
- 敷地面積 : 112,112㎡
- 延床面積 : 工場棟 建設面積8,826㎡、延床面積30,997㎡
- 製造品目 : ポッキー、プリッツ
- 従業員数 : 550名 (2015年3月末時点)